

子宮頸がん検診をこれまでに受診された・今後受診される予定の
平成2年度～平成10年度生まれのみなさまへ

「HPVワクチンに関する疫学調査」 ご協力をお願い

調査の目的

平成22年から**HPVワクチン**（子宮頸がん予防ワクチン）の公費助成が始まりました。私たちは、ワクチンの効果がどれくらいか、「症例対照研究*」という手法で、調査を行っています。

*症例対照研究：今回の調査では、**子宮頸がん検診で異常所見のあった方と、そうでない方**のHPVワクチン接種歴を比較することで、HPVワクチンがどれくらい効果があるのかを評価します。

ご協力いただきたい内容

平成25年度から平成29年度の5年間に、20～24歳で、子宮頸がん検診を受診された方の中から、調査対象者を選ばせていただき、HPVワクチンの接種状況を市町で確認させていただきます。

<協力の自由と個人情報の保護について>

- ・この調査では個人情報は厳格に管理され、お名前等が公表されることはありません
- ・調査にご協力いただけない場合でもいかなる不利益も受けることはありません
- ・ご協力を望まれない場合は検診スタッフまでお申し出ください
- ・ご質問は下記の問い合わせ先までご連絡ください

問い合わせ先

厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）
「子宮頸がんワクチンの有効性と安全性の評価に関する疫学研究」

- 研究代表者 祖父江友孝（大阪大学 環境医学） TEL: 06 (6879) 3922
- 研究分担者 原 めぐみ（佐賀大学 予防医学） TEL: 0952 (34) 2289
- 研究分担者 上田 豊（大阪大学 産婦人科学） TEL: 06 (6879) 3351

今後のHPVワクチン接種のあり方を判断するため、
ご協力をよろしくお願い致します。

